

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゆ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



新たなケーブル出荷ソリューション登場

ケーブルの輸送・保管が簡単！コストとスペースを削減！ コンパクトな新しい「チェーンフレックスケースS」開発

既存製品Mに比べ 50%省スペース化

イグス(本社ドイツ)は、このほどケーブルの出荷・保管ソリューションであるケースを小型化した「チェーンフレックスケースS」を開発した。

同ケースは、従来のチェーンフレックスケースMに比べ50%省スペース化を図り、細径ケーブルに適している。

小型化により、輸送・保管がさらに簡単になり、コストも低減されるほか、ケースから直接ケーブルを引き出して使用することができ、現場での持ち運びも簡単にできる。

チェーンフレックス ケーブル用ケース

イグスは、顧客がケーブルの輸送・

保管コストを節約できるよう、2020年にチェーンフレックスケーブル用の出荷ソリューションとしてチェーンフレックスケースを開発した。

同ケースは再利用可能な材料で作られた段ボール箱で、パレット無しで配送が可能のため輸送コストを大幅に削減できる。

また、保管システムとしても機能し、ケースからケーブルを直接取り出し、顧客の希望の長さに切断できる。

今回、細径ケーブルや短いケーブル長に対応する小型化ニーズに応え、保管スペースを50%削減したチェーンフレックスケースSを開発した。

スペースの有効活用 容易なハンドリング

チェーンフレックスケースは、ケーブルドラム設置用のラックが必要ない。

ケースMとSのサイズは互換性があり、積み重ねることができるため、柔軟な保管スペースを構築できる。

新たに開発したコンパクトなケースSでは、最大収納長200mのケースMと比較して、短いケーブル長向けに低価格を実現した。

小型化により、持ち運びや車両での運搬もさらに簡単になったほか、建設現場などで直接ケーブルを引き出して使用することもできる。

850種類以上の ケーブルに対応

チェーンフレックスケースは、修理・メンテナンス分野などで既に多く使用されている。

ケーブルをまっすぐ引き出してエナジーチェーンにねじれない状態で収納できるため、可動部での長寿命化に

も大きく貢献する。

チェーンフレックスケースは、850種類以上のチェーンフレックスケーブルに対応している。

チェーンフレックス ケーブルとは

チェーンフレックスケーブルは、高速・高加速度、長いストローク、過酷な環境など、様々な用途に対応する耐屈曲ケーブル。3,800㎡の社内試験施設で数々のテストを実施し、長い耐用年数を実証してきた。

また、これらデータを組み込んだオンラインツールでは、ケーブルの寿命予測を数クリックするだけで計算することができる。

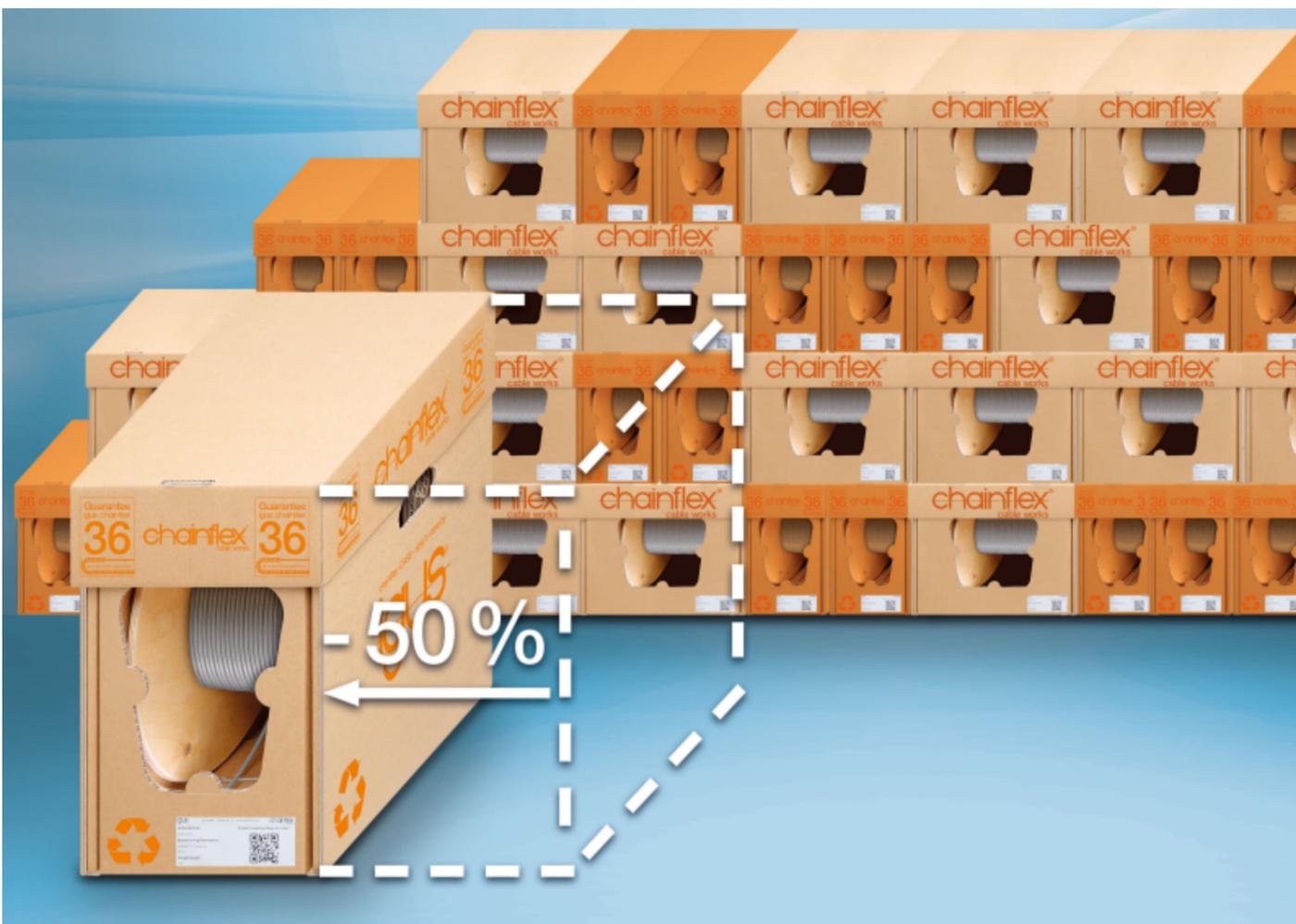
イグスは、広範な試験と30年以上の経験に基づき、利用者に36ヶ月または1,000万往復回数の無償交換保証を提供している。これは、世界的な試験機関である「アンダーライタズ・ラボラトリーズ」(UL)によって検証されている。

ユーザー事例でも 実証・テスト済み

イグスのチェーンフレックスケースを導入するBSH Hausgeräte社は、同社のパート・ノイシュタット・アン・デア・ザーレにあるBSH工場にチェーンフレックスケースMを導入。

同工場のメンテナンススタッフによれば、「ケーブルを購入して即座に使える独創的なソリューションを導入した」と説明。電気ケーブルは、もはや束やケーブルドラムではなく、チェーンフレックスケース出荷・保管ソリューションで届きます。これにより、コスト、スペース、廃棄物を削減しています」と強調する。

(※資料提供：イグス)



■イグスURL→ <https://www.igus.co.jp/>

■チェーンフレックスケースSの詳細は→ <https://www.igus.co.jp/info/n22-cfcase-s>